

夏休みやつつけ隊（全2回）

小学生と保護者で参加いただいた、夏休みやつつけ隊についてご報告します。

日 時	①令和元年8月3日（土）午前9時30分～11時30分 ②令和元年8月10日（土）午前9時30分～11時30分
場 所	南那須公民館 第1会議室、和室会議室、調理室
講 師	①小学生：箕輪 秀樹 氏、保護者：金融広報アドバイザー ②小学生：高德 宗光 氏、保護者：市田 久美子 氏
参 加 者	①小学生5名、保護者3名 ②小学生10名、保護者7名
費 用	小学生：無料、保護者：①無料 ②材料費500円

小学生にとって、夏休みは楽しみなイベントですよね。…その反面、頭を悩ませるのが理科研究や絵画・ポスターなどの作品づくり。毎年、お盆を過ぎた頃から焦りだすお子さん（や保護者の方）も少なくないと思います。

この講座は、そんな小学生を応援するために企画しました。お子さんが頑張っている間、保護者の方にも生活のためになる別講座を受講してもらいました。

【第1回理科研究】

小学生は、しもつけ理科サークル代表の箕輪秀樹さんに、事前に提出してもらったアンケートを基に指導していただきました。

水や氷を使った実験や、苔の研究、カタツムリの観察、ネコを使った人間観察など…どれも興味深い内容のものばかり。ひとりひとりに、研究のまとめ方や進め方についてアドバイスをいただきました。



保護者は、金融広報アドバイザーの大久保和之さんに、小学校・中学校・高校の学費がどれくらいかかるのか、貯めて増やす資産形成について、いざというときに備える保険についてなど講義いただき、これからのライフプランを考える良い機会になったと思います。



【第2回絵画・ポスター】

小学生は、シルバー大学で水彩画を学び、サークル活動をされている高德宗光さん、年子さんに指導いただきました。

画用紙の裏表から始まり（ザラザラした面が表だと初めて知りました！）、顔の描き方や、写真のアキュムをそっくりそのまま拡大して描く方法、薄く塗り始めて何回も重ね

ることで濃淡を表現する方法など、教わった技法で描いた絵画は、「うちの子が描いたと思えないくらい上手！」と保護者の方を驚かせていました。

保護者は、地域おこし協力隊の市田久美子さんの指導で、美味しいアイスコーヒーの淹れ方を実習しました。

普段は家事・育児・仕事に追われて、コーヒーを淹れる時間なんてない！…なんて、お母さんやお父さんにとって、ゆったりとした息抜きの時間になったと思います。



【まとめ】

今回の講座では、烏山高等学校のボランティアサークルの皆さんにも協力いただきました。講師の方だけでは、どうしても参加者全員の細かなサポートが難しいため、ボランティアの優しいお姉さん・お兄さんは大活躍でした。

決められた時間の講座の中だけでは、作品の完成まではできませんでしたが、各家庭に持ち帰った後、講師やボランティアの皆さんのアドバイスを基に、思い出に残る素晴らしい作品が完成できたのではないのでしょうか。